

谷内教授の 年金ゼミナール

2026年8月20日
団体年金事業部

「シン・企業年金レポート」でおなじみの谷内教授が、年金制度や法改正動向をわかりやすく解説するアーカイブ動画シリーズ「谷内教授の年金ゼミナール」をリリースいたします。

第1弾のテーマは、「老後の生活費、いくら必要?」。全3回にわたり、統計データや最新の調査結果をもとに、老後生活に必要なお金についてわかりやすく解説します。

今回は、第3回「老後生活にどう備える?」です。(第1回「老後生活費の実態に迫る」、第2回「老後2,000万円」って本当?)は配信済み)

老後資金に関する素朴な疑問や不安を解消するヒントが満載です。ぜひご覧ください。

難しいを、**わかる**に変える。



谷内教授の 年金ゼミナール



アーカイブ
動画シリーズ

全3回

第1弾

老後の生活費、いくら必要?

高齢者世帯の家計収支の現状について、
最新の統計データをもとにわかりやすく解説します。



動画視聴はこちら >

スマートフォンで二次元コードを読み取り、
動画をご視聴ください。



講師略歴

※この画像は、AI生成物です。

谷内 陽一 名古屋経済大学 経済学部 教授

1997年明治大学政治経済学部卒業後、厚生年金基金連合会（現：企業年金連合会）、第一生命などで四半世紀にわたり企業年金業務に従事。2024年より現職。

社会保障審議会企業年金・個人年金部会委員、厚生労働省「確定拠出年金制度の運用改善等に関する有識者懇談会」構成員、日本年金学会幹事。

社会保険労務士、証券アナリスト（CMA）、DCアドバイザー、1級DCプランナー。

著書に『WPP シン・年金受給戦略』（中央経済社）、『人生100年時代の年金制度：歴史的考察と改革への視座』（法律文化社／共著）など。



今後配信予定の動画ラインナップ

谷内教授の年金ゼミナール アーカイブ動画シリーズ

第2弾

資産運用立国実現プランにおいて私的年金に求められる役割
過去の議論の経緯、目指す方向性、企業年金の見える化について



第3弾

企業年金の見える化
過去の経緯・今後の方向性について



第4弾

公的年金の受け取り方
繰上げ・繰下げの仕組みとポイントを解説



第5弾

企業年金の受け取り方
年金受取と一時金受取の違いや選択時のポイントを解説



年金制度の理解を深め、実務に役立つ知識を短時間で学べるアーカイブ動画シリーズ

※この画像は、AI生成物です。

第一生命

年金通信

動画が掲載されたら、メールでご案内します！
【メール通知サービスのご登録方法】



- ✓ 左の2次元コードをスマホで読み取り、登録画面から必要項目をご入力ください。（※企業名は正式名称でのご入力をお願いいたします）
- ✓ 登録のメールアドレス宛に届く確認メールに記載されたURLをクリックすれば登録完了です。